

介護サービスを使いながら「はたらく」のススメ ～高齢者の真の社会参加と地域づくりを考える～

開催日時：2020年3月17日(火) 14:00～17:30

ライブ配信にて開催

PC・スマートフォンをお持ちの方でインターネットに接続できる環境があれば

どなたでもご参加いただけます

《プログラム (予定) 》

第1部：実践報告・論点提起 14時～16時

介護サービス事業所の視点から

- 共生ホームよかあんべ 代表 **黒岩 尚文 様**
- 医療法人大誠会 内田病院 理事長 **田中 志子 様**
- 株式会社 創心會 代表取締役社長 **二神 雅一 様**

連携先企業の視点から

- ヤマト運輸株式会社 久留米主管支店 主管支店長 **田邊 慎也 様**

地域づくりの視点から

- 大牟田市 保健福祉部福祉課 相談支援包括化推進員 **猿渡 進平 様**

保険者の立場から

- 岡山市 保健福祉局 局長 **福井 貴弘 様**

— 休憩 —

第2部：パネルディスカッション 16時10分～17時30分

パネリスト 第一部ご登壇者

関連施策の動向・コメント 厚生労働省老健局総務課 認知症施策推進室 室長補佐 **加藤 英樹 様**

進行 公立大学法人埼玉県立大学 大学院保健医療福祉学研究科兼研究開発センター 教授 **川越 雅弘 様**

株式会社 DFC パートナース **徳田 雄人 様**

※厚生労働省老人保健健康推進等事業「介護サービス事業所等における社会参加活動の適切な実施と効果の検証に関する調査研究事業」の一環として実施しています。

平成30年度介護報酬改定に関する審議報告では、今後の課題のひとつとして「地域共生社会の実現の観点から、共生型サービスを含む介護サービス事業所が、利用者が社会に参加・貢献する取組を後押しするための方策について、運営基準やその評価のあり方等を含め、引き続き検討していくべき」ことが挙げられています。

また、令和元年に認知症施策推進関係閣僚会議においてとりまとめられた「認知症施策推進大綱」では、「通所介護(デイサービス)などの介護サービス事業所における認知症の人をはじめとする利用者の社会参加や社会貢献の活動を後押しするための方策について検討する」ことが明記されています。

介護が必要になっても、認知症になっても、社会に参加したい・はたらきたいという本人の思いの実現に取り組む介護事業所、介護事業所に業務委託を始めた企業、介護事業所と企業の連携を通じて地域課題の解決をはかる立場、保険者の立場から、介護サービスを使いながら「はたらく」を巡るチャレンジを学び合い、高齢者の真の社会参加と地域共生社会の実現に向けた課題と展望を議論します。

申込方法：下記の申し込みフォームよりお申込みください。

URL：<https://business.form-mailer.jp/fms/01b8a6bf117281>



※ご登録いただいたメールアドレスに配信用 URL をお送りいたします。

確認可能なアドレスをご記入ください。

【事業主体】 一般社団法人 人とまちづくり研究所

【問い合わせ】

埼玉県立大学 研究開発センター (担当：河合)

MAIL : Research_c@spu.ac.jp

TEL/FAX:048-973-4362